

生産指数、出荷指数ともに低下

1 概 要

平成 18 年 7 月の埼玉県鉱工業指数（X-12-ARIMA による季節調整済、平成 12 年平均 = 100）は、前月と比べ、生産、出荷は低下し、在庫、在庫率は上昇した。
また、前年同月比については、生産、出荷、在庫、在庫率すべて上昇した。

	埼 玉 県			全 国		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)
生 産	90.1	4.6	3.5	104.9	0.9	5.1
出 荷	90.1	6.4	4.3	108.7	0.5	5.3
在 庫	114.2	3.0	2.5	93.3	0.7	0.7
在 庫 率	181.1	10.1	21.9	101.9	5.1	0.5

注 1 前年同月比は原指数による。

2 業種別動向

生 産・・・食料品工業、鉄鋼業など 19 業種中 6 業種が上昇し、化学工業、輸送機械工業など 13 業種が低下した。

出 荷・・・プラスチック製品工業、食料品工業など 19 業種中 5 業種が上昇し、化学工業、輸送機械工業など 14 業種が低下した。

在 庫・・・輸送機械工業、一般機械工業など 19 業種中 9 業種が上昇し、金属製品工業、プラスチック製品工業など 10 業種が低下した。

3 財別動向

生 産・・・最終需要財 5.8%減
 投資財 2.6%減（資本財 1.7%減 建設財 4.3%減）
 消費財 6.7%減（耐久消費財 11.5%減 非耐久消費財 6.8%減）
 生 産 財 3.3%減（鉱工業用 3.5%減 その他用 6.8%増）
 出 荷・・・最終需要財 6.3%減
 投資財 5.2%減（資本財 2.9%減 建設財 6.1%減）
 消費財 6.5%減（耐久消費財 12.4%減 非耐久消費財 6.6%減）
 生 産 財 5.9%減（鉱工業用 5.8%減 その他用 4.4%減）
 在 庫・・・最終需要財 6.2%増
 投資財 6.1%増（資本財 9.3%増 建設財 0.3%増）
 消費財 3.5%増（耐久消費財 5.4%増 非耐久消費財 3.8%減）
 生 産 財 1.6%減（鉱工業用 2.2%減 その他用 23.7%増）

4 上昇・低下に寄与した業種及び品目

(1) 生 産： 6 業種が上昇、 1 3 業種が低下

上昇した主な業種	食料品工業	4.1% (0.3%)	炭酸飲料
	鉄鋼業	3.0% (0.1%)	粗鋼
低下した主な業種	化学工業	10.3%(2.7%)	医薬品
	輸送機械工業	8.0%(1.1%)	乗用車
上昇した主な品目	半導体製造装置 ビスケット カーナビゲーション		
低下した主な品目	医薬品 化粧品 コンベア		

(2) 出 荷： 5 業種が上昇、 1 4 業種が低下

上昇した主な業種	プラスチック製品工業	3.5% (0.2%)	プラスチック製容器
	食料品工業	3.6% (0.2%)	ビスケット
低下した主な業種	化学工業	10.9%(1.7%)	医薬品
	輸送機械工業	5.7%(1.6%)	乗用車
上昇した主な品目	半導体製造装置 交換機 カーナビゲーション		
低下した主な品目	乗用車 医薬品 コンベア		

(3) 在 庫： 9 業種が上昇、 1 0 業種が低下

上昇した主な業種	輸送機械工業	15.6% (1.9%)	乗用車
	一般機械工業	1.8% (0.4%)	はん用内燃機関
低下した主な業種	金属製品工業	18.9%(1.3%)	一般缶
	プラスチック製品工業	4.3%(0.3%)	プラスチック製容器
上昇した主な品目	乗用車 はん用内燃機関 普通トラック		
低下した主な品目	一般缶 その他のゴム製品 モス型半導体集積回路		

注 1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合
公益事業を数えていない。

2) 数字は対前月比。()内は寄与度。

- 埼玉県鉱工業総合指数の推移 -

(平成12年平均 = 100 季調済)

